

Weekly Report

名古屋中ロータリークラブ

承認/1969年10月13日 例会日/月曜日 12:30 例会場/名古屋観光ホテル 会長/國友昌大 事務局/中区錦1-19-30 名古屋観光ホテル内
TEL(052)231-1687 FAX(052)202-1703 URL: http://www.nagoyanaka-rc.org E-mail: info@nagoyanaka-rc.org

新世代のための月間

第1987回 例会

2012年9月3日 P.M.0:30 ~ 1:30 曇

●司会(相羽康人会場委員)

●出席報告(山下弘道委員)

会員出席 140名中 108名 出席率 83.08%
前々回修正 出席率 96.88%

ゲスト 米山奨学生 龍 訥さん

ビジター (名古屋大須 RC) 岩崎征一氏
(名古屋東山 RC) 山城章治氏

●ロータリーソング(夏目誠一郎副委員長)

「君が代」「奉仕の理想」

●友愛の握手

●会長挨拶(國友昌大会長)



皆様、こんにちは。本日ゲストでいらっしゃった龍 訥さん、ごゆっくりお楽しみ下さい。また、ビジターでいらっしゃった名古屋大須RCの岩崎さん、そして名古屋東山RCの山城さん、ようこそお越し頂きました。最後まで例会をお楽しみ下さい。

今日「ロータリーの友」9月号が配布されましたが、当RCの神谷さんが書かれた記事が2ページにわたって掲載されています。後ほどごゆっくりお読み下さい。8月はガバナー補佐訪問、そしてガバナー公式訪問など多くの行事がありました。皆様のご協力のお陰で無事済ませることが出来ました。千田ガバナーからもご挨拶状を頂戴しました。皆様本当にありがとうございました。

さて、9月は新世代のための月間です。RI理事会が示した10の月間の1つで、かつては「青少年活動月間」という名称でしたが、1996-97年より「新世代のための月間」と変更されて毎年実施されています。新世代とは30歳までの若い方を対象にしています。立派な社会人としての教育をお手伝いすることがロータリークラブの責務であり、そうし

た活動に焦点を当てるために指定されているのがこの「新世代のための月間」です。新世代という言葉は、ルイス・ビセンテ・ジア元RI会長が初めて使われました。

1996年にカルガリーで開かれたRI国際大会で元会長は次のように語っています。「成功と失敗を分かち要素は未来へのビジョンです。これはかつてないほど真実であると言えます。新世代は未来への投資です。今日から未来を築き始めようではありませんか」。そして2010年の規定審議会による標準ロータリークラブ定款第5条の改訂で、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕に新世代奉仕が加わりました。4大奉仕から5大奉仕に変わり、定款第5条には次のように定められました。「新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト、国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである」。当クラブも今年度から5大奉仕委員会としました。新世代奉仕は、青少年や若者がクラブの職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各プログラムへ参加することを推進するとともに、こうした世代の支援を目的としています。

この活動はロータリークラブの未来への投資です。地元の青少年や若者とつながり続ければ、将来の会員候補の養成につながるだけでなく、若いパワーや新鮮な考え方を取り入れることでクラブが若返ります。岩月新世代委員長と力を合わせて取り組み、強化を図っていきたいと思います。全員で協力したいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

●幹事報告(山口 眞幹事)

①本日入会した鈴木富久さん、山下洋右さんは会場委員会に配属となりますのでよろしくお願い致します。

②本日の例会終了後、午後1時40分より第3回理事会を2階旭の間にて開催します。理事役員の皆様、よろしくお願い致します。

●お誕生日おめでとう

田中君9/12 内藤君9/13 竹内君9/15
梶田君9/15 伊藤(秀)君9/16 森田(剛)君9/23
松本(幹)君9/26 國友君9/26 大井君9/27
小栗君9/27
楠夫人9/1 早瀬夫人9/3 近藤(剛)夫人9/4
音村夫人9/10 河尻夫人9/12 竹内夫人9/14
北村夫人9/15 岡野夫人9/20 占部夫人9/20
立松夫人9/22 柴田夫人9/22 川本夫人9/22
田中夫人9/26 永野夫人9/27 浅井夫人9/29
鵜飼(剛)夫人9/29

新入会員

◎鈴木富久(すずきとみひさ)君



生年月日 昭和25年6月25日(62歳)
職業分類 信用金庫
所 属 会場委員会
事業所 岡崎信用金庫
理事
〒457-0071 名古屋市南区千電通6-18
TEL(052)811-2116

★ご紹介いたします(神谷裕之君)

鈴木さんは愛知大学を卒業後、岡崎信用金庫に入庫され、現在は理事で第1・第2ブロック長、そして笠寺支店長も兼務し、名古屋市内20店舗の統括をしています。ご家族は奥様、そしてお子様がお二人いらっしゃいます。ご趣味は読書で、知性と品格にあふれたジェントルマンです。どうぞよろしくお願い致します。

★入会のご挨拶

この度、名門の中RCに入会させて頂くことになりました。何も分かりませんので、どうぞご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

◎山下洋右(やましたようすけ)君



生年月日 昭和40年2月22日(47歳)
職業分類 化粧品製造販売
所 属 会場委員会
事業所 ㈱セブテムプロダクツ
代表取締役社長
〒460-0003 名古屋市中区錦3-11-33
TEL(052)229-0888

★ご紹介いたします(杉本仁至君)

化粧品の製造販売をいらっしゃる山下さんと私は、京セラの稲盛和夫さんが主宰している盛和塾を通しての知り合いです。ご趣味はゴルフでハンデ2の腕前です。お父様は南海ホークスの選手でした。皆様、よろしくお願い致します。

★入会のご挨拶

皆様初めまして。本日より入会させていただきます山下洋右です。歴史ある中RCの名前を汚さないよう一生懸命頑張ってお参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

●新入会員入会式(國友昌大会長)

本日入会の鈴木富久君と山下洋右君に、國友会長より入会記念のロータリーバッジとネームプレートが贈呈されました。



●ゴルフの会報告(梁川誠市君)

本日、9月5日に開催する第362回例会の組み合わせ表を袋入れしました。取切戦も兼ねていますので、皆様頑張ってください。尚、表彰式は懇親会を兼ねて、午後6時より「可ん真」にて開催します。プレイ終了後は流れ解散となりますのでよろしくお願い致します。また、第363回例会の案内も袋入れしました。10月4日(木)にグレイスヒルズカントリー倶楽部にて、お楽しみの女子研修生とのラウンドを行う予定です。奮ってご参加下さい。

まず、第1の「時代に生きてきた」についてお話をします。私は昭和10年生まれで戦前派です。栄のど真ん中にあった八重国民小学校に通っていました。当時、門をくぐると天皇陛下の写真や勅語が入れられていた奉安殿がありました。横には二宮尊徳像があり、この2つに登下校の際には必ず頭を下げていました。また、授業では修身という科目が強く印象に残っています。「天地御世(あめつちみよ)の御恵(おんめぐ)み、祖先や親の恩を味わい、いただきます」と今でもすらすら出てきます。ご飯を戴く時にはこの言葉を唱え、手を合わせて戴きなさい、という教えが修身にあり、何度も声に出していたから頭から離れなくなっているのです。これが戦前の教育だったのです。終戦の年、私は小学校3年生で新舞子に疎開していました。知多半島上空をB29が飛び、名古屋へ向かうという頃でした。それから、天皇陛下から何かお言葉があるらしい、と3分足らずの玉音放送を友達と聞き、終戦を迎えました。名古屋の焼け野原を父と共に見ました。その光景は今もなお忘れません。その後、神武景気、岩戸景気、東京オリンピック、いざなぎ景気、オイルショックなど、その時々自分を振り返ると、戦争を含め、時代や社会の流れと私たちが生きてきた道は大きく関わっているのだなということに改めて認識しました。

次は、「人との出会いと生き方」です。私は子供の頃や学生時代の友人との出会いもあり、後に名古屋青年会議所に入り、日本青年会議所に出向し、中RCに入会し、それぞれで様々な方々と知り合うことが出来ました。また、仕事を通して様々な方と出会い、面倒を見て頂いたりご協力頂いています。まさに人との出会いがあったからこそ今の私が存在し、私共の仕事も継続することが出来ていると感謝しなければいけないと考え、人との出会いはやはり大切なことであると再認識致しました。

そして、第3は「仕事と生き方」です。私は明治10年に創業した一柳葬具總本店の4代目です。若い頃には、お前は「総領の甚六」であると言われました。長男は大切に育てられ、お人好し、世間知らず、ということでした。それならば外の道へでも飛び出そうかとも考えましたが、この仕事に従事して既に53年、振り返れば苦労したことも、喜びもありここまで来たのですから、それほど悪い道のりでもなかったな、と落胆せずにいられます。人には宿命があると思います。これは仕方ないことですが、私が言いたいのは努力すれば時には宿命を乗り越えることも出来るということです。努力というのは生き甲斐です。お互い健康に留意して、人生の残りを生き甲斐を持って頑張っていきましょう。

会員卓話

無事77才を迎えるまでに成りました

会員 一柳 鐸君



変わったタイトルになっていますが、77才になったことを機にあれこれ振り返り、お話ししたいと思います。歳はアツという間取るもので、1日もあつという間に過ぎ去ってしまいます。これは皆さんに聞いても同じよ

うなことを仰っているのです。歳を取るとはそういうことで、私だけではないと安心を致しました。しかし、問題は歳をどのように取ったかで、77年もの間どのように生きてきたかを考えることは、少しはこれからの人生に意味があるのではないかと思います。

人には色々な生き方があると思いますが、私は3つに分けて考えてみました。第1に、人は色々な時代に生きてきた。第2は、人は色々な出会いを繰り返しながら生きてきた。第3は、自分自身が携わっている仕事を懸命に行いながら、それなりに生きてきた。もちろん、これらは私にとって都合の良い分け方ですから、皆様それぞれは違うと思います。

アホエンについて

会員 日比孝吉君



私共めいらくは、日本で初めてコーヒーフレッシュをポーション化しました。それまでは森永さんが粉末クリーム「クリープ」を独占的につくっていらしたので、同じ土俵で戦ってもだめだ、と思ったのですが、発売を

してみました。すると好評を得て、新幹線や飛行機の中で次々と採用されました。また、最近では帝国ホテルの社長が新幹線の中で販売していた私共のアイスクリームに目を付け、帝国ホテルで採用して頂きました。そうした会社が1990年からアホエンを皆様に配り始めました。アホエンとはニンニクのこと、これを様々な所で配らせて頂き、その数は40万人を超えました。中国の要人や皇族の方々にも送るとともに、東日本大震災以降、自衛隊や警察から依頼があり、3,000人分を被災地にお送りしました。また、インフルエンザが流行した際は病院の医師や看護師にも配布しました。お医者様はサプリメントには反応しませんが、にんにくには飛びつきます。最近では天理教の本部から依頼されて数多くを送りました。さらに文部科学省の極地探検室から「南極探検隊にアホエンを飲ませたいので、どれくらいの量を飲めばいいのか教えてほしい」という問い合わせがありました。私共のバイオ研究室で調べたら、マイナス45℃での作業下では1日6錠が適量と判明し、こここのところ4年連続で60数名の越冬隊の方々が飲む大量のアホエンをお渡ししています。この他、自動車メーカーのスズキさんより依頼があり、インフルエンザが流行した際に8,000人分を送りました。全社員が飲む分だそうです。多くの方々にご愛用頂いている無臭・生にんにく「めいらくアホエン」は、「にんにくの加工処理方法及びアホエン含有油脂の製造方法」として、日本、アメリカ、EU、中国で特許取得しています。目標は100万人に配ることですので、皆さんご紹介をお願いします。

人には何より健康が重要です。私は天理教の信者ですが、「病まず、弱らず115歳。それ以上は心がけ次第」という言葉を170年前に教祖が言っています。天寿を全うすることは、人間をつくった神様への一番大事な義務だと思うのですが、健康管理には難しい問題がたくさんあります。私は84歳3ヵ月になり、中RCの無二の親友達は亡くなってしまいました。なかなか足も悪く出にくいのですが、例

会に出席すれば非常に勉強になります。雑誌や新聞で得られる以上に生の情報が得られます。人生の拠り所となる、生き甲斐が得られる場所だと思っています。私は115歳まで生きなければいけないので、アホエンを飲み続けたいと思います。

先日、皇居で開催される園遊会に伺いました。東日本大震災の関係で春・秋を一緒に行い、2,000名もの方々が参加されました。私は陛下達がお引きになる道沿いにいましたら、天皇陛下が「名酪さん、体に気を付けて下さい」と仰ったので、「陛下も気を付けて下さい」と申し上げたら「ありがとう」とお答えになりました。また、皇后陛下、皇太子殿下も同じようなお話をさせて頂きました。また、アホエンを飲んで頂いている常陸宮殿下がいらっしゃって、「日比さん、アホエンをありがとう」と仰って、みんなびっくりしていました。まだお話ししたいのですが時間になりましたのでこれで終わります。皆さん、アホエンを飲んで下さい。

● 例会臨時変更 ●

メイクアップ受付可 (受付時間 11:30~12:30)
★印の夜間受付時間は会場ホテルにてご確認ください。

- | | | |
|----------|----------|----------------|
| 9/24(月) | 名古屋栄RC | ★名古屋クレストンホテル |
| 10/11(木) | 名古屋大須RC | 名古屋東急ホテル |
| 10/15(月) | 名古屋栄RC | ★名古屋クレストンホテル |
| 10/23(火) | 名古屋名北RC | APホテル(名古屋錦) |
| 10/23(火) | 名古屋千種RC | 名古屋東急ホテル |
| 10/23(火) | 名古屋錦RC | 名古屋ガーデンパレス |
| 10/24(水) | 名古屋南RC | 名古屋観光ホテル |
| 10/24(水) | 名古屋守山RC | 名古屋リゾートアソシアホテル |
| 10/25(木) | 名古屋瑞穂RC | ヒルトン名古屋 |
| 10/26(金) | 名古屋みなとRC | 名古屋リゾートアソシアホテル |

● ビジター受付なし ●

- | | |
|----------|---------|
| 10/23(火) | 名古屋名南RC |
| 10/24(水) | 名古屋東南RC |
| 10/25(木) | 名古屋大須RC |

● 休会のお知らせ ●

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 10/23(火) | 名古屋城北RC | サイン受付なし |
| 10/24(水) | 名古屋和合RC | サイン受付なし |

● 通常例会に変更 ●

- | | |
|----------|---------|
| 10/18(木) | 名古屋大須RC |
|----------|---------|

— 例会ご案内 —

- | | |
|-----------|-----------|
| ● 次週例会 | 9月17日(月) |
| 休会 (敬老の日) | |
| ● 次々週卓話予定 | 9月24日(月) |
| 会員卓話 | |
| 「仕事と生きがい」 | 会員 杉浦 正康君 |
| 「コーヒーのお話」 | 会員 松下 和義君 |